

浜っ子だより



平成22年5月24日
南知多町立豊浜小学校

寒暖の激しい気候に、風邪を引いている方もいるのではと心配しています。生活リズムを整え、適度な運動をすることが大切ですね。最近読んだ本では、1日30分以上を少し早足で歩くことがいいそうです。なかなかできませんが、レッツ、トライ！

地震避難訓練・引き渡し訓練を行いました(5/17)



東海地震の注意情報が出されたことを想定して、避難訓練を行いました。本校の合い言葉「あいさつ・あつまり・あとしまつ」の“あつまり”が試される場です。

子どもたちは、地震の効果音で机に素早くもぐりました。教頭先生が「担任の先生の指示に従って、運動場に避難しなさい！」と放送で指示を出しました。私は、ここでストップウォッチを押しました。さあ、何分で避難が完了するかな？と思いながら、運動場で待ちました。教

頭先生から“全員避難完了”の報告を受け、ストップウォッチを止めました。なんと、『3分59秒』でした。この間に、話し声もほとんどありませんでした。合格です！

その後は、引き渡し訓練で保護者の皆さんに、子どもたちをスムーズに引き渡すことができました。お忙しい中、ご協力、本当にありがとうございました。



“スポーツテスト”を行いました(5/18・19)



出校に選ばれたため、低学年を含めて全学年が全種目に取り組みました。5年生諸君の低学年児童への温かいサポートがありました！

1年生を追うごとに投げ方がよくなっていました。1年生も、バスケをよく使ってボールを投げられるようになるからね！

バレーボールが行われていました。これが、とてもハードな種目なので、1年生は少し難しくそうです。でも、みんな歯をくいしばって頑張っていました。

5年生のバレーボールは、ちょっと酷な種目ですが、家田瑞月くんは46回も走れました。5年生の大川詔平君は92回、6年生の濱口航平君は、なんと117回も走ったそうです。4年生の坂野正一郎君が96回を走ったとき、平山群司君の拍手をきっかけに、あちらこちらから応援のかけ声がかかり、本当にほほえましい光景が見られましたよ。

朝早くから、ラインを引いて準備をしてくれた体育主任を中心とした先生方の努力のお陰で、無事実施できました。

19日の朝、登校してきた下田優衣さん、宮本果林さん、鈴木翔貴君は、「足が筋肉痛〜。」と言ってましたね。(こちよい疲労だね。これからも体力をつけていきましょう。)



“どんぐり”の記念植樹をしました(5/21)

今年、COP10(生物多様性保護に関する国際会議)が名古屋市で開かれることを記念し、花壇委員会のお世話で「どんぐりの植樹会」をしました。

30人以上の子どもたちが参加し、山田瑞希君の説明を受けたあとに、順番に少しずつ土をかけました。

さまざまは生き物が影響し合いながら、美しい地球環境になるといいなと思いましたよ。



ショートストーリー!

5月17日、外で朝会を行いました。朝会開始5分前には、杉山未歩さんの号令で「キラリタイム」が始まりました。私は、2年生の磯部花帆さん、北川治佳さん、川口紗和さんと石拾いをしました。金曜日に掘った“あさり”のことを聞いてみました。みんな、「味噌汁にして食べた。とても美味しかったよ。」ということでした。花帆さんは、味噌汁を自分で作ったそうで、家族の方が喜んで、味噌汁を一番に食べてくれたことを教えてくれましたよ。

今週のスピーチは、4年1組でした。滝本大和くんは「そろばんを頑張って、先生になりたい。」、大岩可隣さんは「漢字を頑張って、満点を取りたい。」と発表してくれました。その後、保健委員会の“すこやかチェック”の方法と花壇委員会による『COP10』の説明がありました。とりわけ、大岩菜々さんの説明は見事でしたね。拍手~! 夏花壇のデザインコンクールで、岡田直隼委員長から表彰されたのは次の皆さんです。

6年...森あさひさん、坂野加奈さん 3年...横田朱李さん
2年...齋藤広樹くん、松田陽平くん、川口紗和さん (おめでとうね!)

最後の西森先生のスピーチは、「あいさつは、心を込めてしましょう!そのときの気持ちや様子が、声に表れるんですよ。」というお話でした。そうなんですよ。あいさつや返事、さわやかにしたいものですね。(私も気をつけま~す。そのために笑顔で...)

それにしても、朝会後の行進がよくなってきています。毎回、体育主任の高下先生が集団行動の指導をしてくれている成果ですね。午後からの「地震避難訓練」が楽しみだと思いましたよ...

5月18日の夜、豊浜地区の小中学校PTA連絡協議会が開かれました。最初に、両校のPTAの活動や学校の状況について報告し合いました。両校とも、子どもたちは落ち着いた生活をしているので、いっそう連携をして取り組むことを共通理解できました。文教委員の石黒議員や家田教育委員長職務代理者からも、「両校のために、精一杯頑張りたい。」という力強いお言葉をいただきましたよ。

“一つの小学校に一つの中学校”になって、3年目を迎えました。9年間を見通した視点で、子どもたちを指導していく必要性を感じます。両校のPTAや教職員が力を合わせて、大切な豊浜学区の子どもたちを見守っていきましょうね。

5月20日は、交通事故死0の日でした。正門で子どもたちを迎えていると、遠くからでも元気にあいさつをしてくれる子が増えてきました。北門では、いつも鯉江真菜さんの班が、かなり遠くからでも私の姿を見かけると、みんなで声を合わせて「おはようございま~す。」と元気にあいさつしてくれていますよ。気分いいね~。

朝の職員打ち合わせでは、当番の牧野先生が元気いっぱい挨拶をしてくれました。欠席者が0ということも分かりました。1日が、いい感じで始まりましたよ...

“毎日少しずつ それがなかなかできなんだなあ”

相田みつを